

Step up

豊松小学校 6年

地域の歴史を知ろう！

3月8日（水）に、総合的な学習の時間「豊松の歴史と文化を探ろう」の学習のまとめとして史跡めぐりに行きました。豊松公民館の日谷館長さんに案内と説明をしていただきました。

最初に行った収蔵庫には、豊松にある古墳や洞窟などから出土した物がたくさん展示してありました。全部で800点もの重要文化財があるそうです。



次に、双子山古墳へ行きました。双子山のもう一つの古墳は鶴岡八幡宮の下にあり、王と姫の夫婦の古墳だと言われています。明治時代、今の東京大学の教授が来られ、調査をされたそうです。

次に行った堂面洞窟は鍾乳洞で、以前広島大学から発掘調査に来られ、多くの人骨や縄文式土器、矢尻など貴重な資料となる物が多く出てきたそうです。発掘された人骨の写真が収蔵庫に展示してありました。



最後に八鳥にある塚の丸古墳に行きました。ここは石室で、中も広く子ども達は中でまっすぐ立つことができたと言っていました。ここからも珍しい装飾品の金環（イヤリング）などが出てきたそうです。



いつも見ているけど詳しいことは知らないという史跡が多く、日谷さんの話を聞いて、自分達の地域の歴史やその価値を改めて知ることができた見学でした。